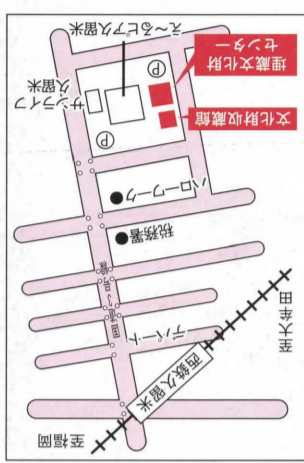




文化財マップ

東国分・西国分校区の

《文化財に対するお問い合わせ先》
 久留米市教育委員会 文化財保護課
 久留米市城南町15-3 (市役所16階)
 ☎0942-30-9225 FAX0942-30-9718
 E-mail: bunkazai@city.kurume.fukuoka.jp
 久留米市埋蔵文化センター
 久留米市諏訪野町1830-6 (えーとぴあ敷地内)
 ☎0942-34-4995 FAX0942-34-5045



市内の遺跡から出土した土器や、図面・写真などの記録を収蔵・整理・研究するため、平成6年4月にオープンしました。センターでは、資料の貸し出しや文化財に関する相談に応じています。また、企画展として『ふるさとの歴史とふれあふ展』や毎年春には『文化財フェスタ』、秋には『考古資料展』を開催し、合わせて体験学習や現地説明会・スライド映写会など盛りだくさんの企画を行っています。

入館料：無料
 休館日：土・日・祝祭日・年末年始
 開館時間：午前9時～午後5時

歴史に興味ある方もない方も気軽にどうぞ。皆さんの企画を行っています。

体験学習「火おこし」の様子



久留米市埋蔵文化財センターのご案内

東国分・西国分校区の文化財

久留米市街地の南東部に広がる東国分・西国分校区は、国道3号線やJR久大本線が通る交通の要所で、その大半が住宅地となっており、たくさんの市民が生活しています。

東国分・西国分校区の地形は、明星山から西に伸びたなだらかな低丘陵の先端にあたり、古代から多くの人々が生活していたようで、比較的多くの遺跡が発見されています。特に縄文時代の生活痕跡である正福寺・宮ノ脇・政所・大木下・名入の各遺跡は、日渡遺跡群として、縄文時代前期から晩期に至るまでの久留米を代表する遺跡として著名です。平成13年からの調査では、縄文時代中期から後期にかけての大集落跡が発見され、全国的にもまれなドングリの貯蔵穴や網カゴなどが出土しています。

弥生時代の遺跡は、正源寺・生尻・隈山・大園遺跡などから、弥生土器が出土していますが、詳しいことはよくわかっていません。

古墳時代になると、大規模な集落が営まれます。野中前遺跡や野中三十六遺跡では、久留米最大の竪穴住居を含む、広範囲にわたる大規模な集落が発見されました。又、中隈山古墳群・山の神古墳群・隈山古墳など、古墳も多く造られていて、多くの人々が生活していたことが窺えます。

天皇を中心とする中央集権国家が成立した奈良時代には、国内の整備に伴って全国に幹線道路（官道）が敷設されました。九州では西海道と呼ばれる官道が西国分校区内を通過しています。又、鎮護国家思想の下、全国に国分寺・国分尼寺が造営されますが、現在の日吉神社付近に筑後国分寺・国分尼寺が造られました。当時、筑後地方における文化の中心地であったと言って良いでしょう。

平安時代から中世にいたる時代は、大園遺跡・栗林遺跡・野中本村屋敷遺跡で当時の食器や大陸から輸入された陶磁器などが確認されています。高屋敷などの地名から、当時の有力者の館が存在したことが考えられます。

江戸時代末期には、久留米藩11代藩主有馬頼咸が東野中の藩主別邸に東野亭を開窯しました。しかし、窯は長く操業されず、明治時代に入って民間に払い下げられ廃窯となりました。

このように、東国分・西国分校区には市指定の重要な史跡を含むたくさんの遺跡があり、ふるさとの歴史に接するにふさわしい所といえましょう。このマップを手に、歴史探検をしてみたいはかがでしょうか？

■こんなにあるぞ！東国分・西国分校区の文化財■

No	遺跡の名前	遺跡の時代	こんな遺跡です
1	筑後国分尼寺跡	奈良	筑後国分寺と共に創建されましたが、正確な場所や内容は分かっていません。
2	国分寺瓦窯跡	奈良	筑後国分寺創建に伴い、瓦を供給したものと考えられています。
3	正源寺遺跡	弥生	弥生土器片が散布していますが、詳細は不明です。
4	隈山遺跡	弥生・古墳 室町・戦国	弥生土器・須恵器・青磁が散布しています。また、石塔婆類が散布する中世墓地です。
5	山の神古墳群	古墳	巨石を用いた横穴式石室を含む3基の円墳がありましたが、現在は消滅しています。
6	中隈山古墳群	古墳	6～7世紀に築造された10数基の古墳で構成される古墳群で、現在は3基程度が残っています。
7	十三塚跡	古墳(?) 歴史	坊ノ津街道沿いに連なる7つの塚と他の6つの塚からなるもので、古墳とも供養塚ともいわれています。
8	天神塚古墳	古墳	直径16m程度の円墳と想定されますが、出土遺物や内部構造は不明です。
9	船塚跡	古墳(?)	武内宿禰が船を着けた伝説がありますが、箱式石棺が出土したと思われるです。
10	正福寺遺跡	縄文・弥生 奈良・平安	縄文時代中期～後期の遺物やドングリ貯蔵穴、弥生時代後期の集落跡が発見されています。
11	白川遺跡	奈良・平安	奈良時代の竪穴住居や古瓦などが出土しており、筑後国分寺との関わりが強い遺跡です。
12	大木下遺跡	縄文	縄文時代後期の西平式土器・三万田式土器が出土しています。
13	宮ノ脇遺跡	縄文	縄文時代前期・後期・晩期の土器・石器が多数出土しています。
14	政所遺跡	縄文	縄文時代前期・後期の遺物が採集されています。
15	名入遺跡	縄文	縄文時代中期・後期の土器・石器が採集されています。
16	三池(焼刃の池)	歴史	三池典太の鍛冶場跡と言われますが、現在は消滅しており、詳細は不明です。
17	国分白川城跡	戦国	高良山座主一家一族の丹波良運の居城と伝えられています。
18	野中東田遺跡	歴史	縄文時代晩期の遺物が出土しています。平安時代の里道と思われる遺構も検出しました。